

報道関係各位

2013年11月8日

株式会社アイデム

ファインダー越しの“働く姿”で、働くことの大切さを知ってほしい  
**小・中・高校向け「写真コンテスト」の受賞作品が決定**  
 ～ 第9回 アイデム写真コンテスト「はたらくすがた」 ～

総合人材情報サービスの株式会社アイデム(東京都新宿区 代表取締役社長: 椛山 亮)は、今年で9年目を迎える「第9回アイデム写真コンテスト『はたらくすがた』」において、応募作品 6,182 点の中からグランプリを含む受賞作品を、この度、決定いたしました。

「アイデム写真コンテスト『はたらくすがた』」は、小学生・中学生・高校生から、身近な人の“働く姿”を被写体とした写真作品を募集するコンテストで、写真撮影の機会を通じ、働くことの素晴らしさや大切さを考えてもらうことを目的に2005年から社会文化活動の一環として実施しています。本年度受賞作品は、11月21日(木)から東京都新宿区で、来年1月21日からは愛知県名古屋市で展示されます。また、「勤労感謝の日」の11月23日(土・祝)には、受賞者を招いて表彰式を行います(表彰式は、ご取材頂くことが可能です。詳細は最終ページをご参照下さい)。

### グランプリ作品

小学生の部	 <p>「稲刈りは大仕事」</p>	<p><b>平出 菜々美(兵庫県)</b>  <b>丹波市立東小学校 6年</b></p> <p>暑い日も寒い日も笑顔で農作業をしているおばあちゃんが大好きです。そんなおばあちゃんがお米や野菜はやさしい味がして、食べると元気が出ます。今年は台風でイネがたおれてしまい手でかっているのが大変そうでした。だけど、私たちのために働くおばあちゃんはとてもかっこいいです。</p>
中学生の部	 <p>「畑でスイカの収穫中」</p>	<p><b>藤江 ゆうな(宮崎県)</b>  <b>新富町立富田中学校 1年</b></p> <p>今年の夏は例年以上に暑く、気温 40℃近くの猛暑でした。私のおじいちゃんは福岡で野菜を育てています。この日も暑い中、汗を流しながら畑の作物を収穫していました。とても大変そうでしたが、それ以上に嬉しそうでした。私はおじいちゃんの作った野菜や果物が大好きです。これからも体に気をつけて元気に畑仕事を頑張ってもらいたいです。</p>
高校生の部	 <p>「さあ、めしあがれ」</p>	<p><b>宮川 菜奈美(岐阜県)</b>  <b>岐阜県立岐阜総合学園高等学校 2年</b></p> <p>撮影したお店は、お客さんに喜んでもらうことを考え、安くてボリュームがあり、フルーツを使った特性シロップがかけられているカキ氷を提供しています。お客さんに、そのかき氷を見せる表情はとても楽しそうで、まさに私の思う「はたらくすがた」でした。またいつか、おじさんから元気をもらいに、このお店に行きたいと思います。</p>

## 準 グランプリ作品

小学生の部	 <p>「一生けん命働いているお母さん」</p>	<p><b>佐藤 陽向(福岡県)</b> <b>福津市立神興東小学校 4年</b></p> <p>ぼくがなぜこの写真をとったのかというと、一生けん命働いているお母さんがカッコいいと思ったからです。たくさんの人に楽しく汗をいっぱいかきながらテニスを教えている所は、お家のお母さんとは違ってすごかつこよく、がんばっているなと思いました。これからもずっとテニスのコーチを続けてカッコいいお母さんでいてほしいです。</p>
中学生の部	 <p>「収穫の朝」</p>	<p><b>佐俣 裕哉(群馬県)</b> <b>富岡市立西中学校 2年</b></p> <p>僕のいとこは、婦恋でキャベツを作っています。広い広い畑で朝4時からキャベツを切っています。1日に1800~2000箱ものキャベツを出荷しています。そのため、キャベツを切る人、箱につめる人、運ぶ人、箱をつくる人など、それぞれ分担して仕事をします。ぐるっと、360度キャベツだらけの中で、もくもくと仕事をしているおじさん達の「はたらくすがた」がカッコいいと思い写真をとりました。</p>
高校生の部	 <p>「小さな島から全国へ」</p>	<p><b>上田 優喜美(大阪府)</b> <b>大阪市立工芸高等学校 2年</b></p> <p>たまねぎをネットに詰める作業をしているところを撮らせていただきました。私は普段たまねぎは、ネット詰めされたものしか見たことがなくて、こんなに山積みになされたたまねぎは初めて見ました。ネット詰めの作業を私も手伝わせていただいて、とてもあたたかい優しい方達でした。私達が普段食べているたまねぎはこのお母さん達の手から送り出されているんだなと思いました。</p>

## 特別賞作品

富士フィルム特別賞	 <p>「えがおのりょうり」</p>	<p><b>傳 晴人(静岡県)</b> <b>裾野市立富岡第一小学校 1年</b></p> <p>ぼくのしゃんは、おかあさんとごはんをたべにいったときにとりました。おばさんが、たのしそうにごはんをつくっていました。ぼくがカメラをむけたら、「わたしがつくったごはんおいしい！」と大きいこえでげんきよくいわれました。ぼくもじぶんがつくったごはんをいろんなひとにたべてもらいたいです。</p>
エプソン特別賞	 <p>「水泳指導中」</p>	<p><b>寺本 梨久(大阪府)</b> <b>大阪信愛女学院中学校 1年</b></p> <p>この写真は、障がいのある弟に特別支援学校の先生が一生懸命水泳を教えてくださいださっている写真です。私は、言葉を話すことのできないが笑顔になれる指導をしてくださっている光景を見て、先生は「すばらしい」と思い、この写真を選びました。重度の障がいをもつ弟を日々見守ってくださっている先生に心から感謝しています。</p>

## ◆小学生の部 受賞者一覧

グランプリ	平出 菜々美さん	兵庫県	丹波市立東小学校	6年
準グランプリ	佐藤 陽向さん	福岡県	福津市立神興東小学校	4年
優 秀 賞	大江 璃子さん	岐阜県	岐阜大学教育学部附属小学校	2年
	新徳 咲希さん	茨城県	小美玉市立玉里小学校	1年
佳 作	岡田 大知さん	東京都	調布市立杉森小学校	5年
	笠松 千尋さん	新潟県	上越市立春日新田小学校	6年
	加藤 慧華さん	愛知県	愛知教育大学附属名古屋小学校	6年
	小松原 愛璃さん	神奈川県	相模原市立鶴園小学校	2年
	今野 聖斗さん	山形県	鶴岡市立温海小学校	3年
	清水 ともさん	神奈川県	相模原市立夢の丘小学校	4年
	富田 柊さん	宮城県	仙台市立八幡小学校	4年
	新田 悠介さん	東京都	世田谷区立笹原小学校	5年
	増澤 麗々愛さん	大阪府	立命館小学校	5年
	山下 瑠奈さん	埼玉県	草加市立清門小学校	1年

## ◆中学生の部 受賞者一覧

グランプリ	藤江 ゆうなさん	宮城県	新富町立富田中学校	1年
準グランプリ	佐俣 裕哉さん	群馬県	富岡市立西中学校	2年
優 秀 賞	小林 美耶子さん	神奈川県	北鎌倉女子学園中学校	2年
	伊達 由真さん	宮城県	新富町立富田中学校	1年
佳 作	上野 晏希さん	徳島県	徳島県吉野川市立鴨島第一中学校	2年
	片山 聡華さん	香川県	香川大学教育学部附属坂出中学校	3年
	小林 真菜さん	京都府	京都府城陽市立南城陽中学校	1年
	田邊 博康さん	新潟県	長岡市立大島中学校	1年
	傳 あかりさん	静岡県	静岡県裾野市立富岡中学校	3年
	中西 美有さん	徳島県	徳島県吉野川市立鴨島第一中学校	2年
	中野 珠希さん	静岡県	沼津市立愛鷹中学校	1年
	松島 かれんさん	神奈川県	日本女子大学附属中学校	1年
	山田 詩帆さん	宮城県	仙台市立仙台青陵中等教育学校	3年
	横山 夏帆さん	北海道	北海道教育大学附属函館中学校	3年

## ◆高校生の部 受賞者一覧

グランプリ	宮川 茉奈美さん	岐阜県	岐阜県立岐阜総合学園高等学校	2年
準グランプリ	上田 優喜美さん	大阪府	大阪市立工芸高等学校	2年
優 秀 賞	小笠原 千晴さん	愛知県	愛知県立小牧南高等学校	2年
	児玉 佑菜さん	福井県	福井県立丹生高等学校	3年
佳 作	石川 季莉子さん	愛媛県	松山城南高等学校	2年
	伊藤 聡美さん	愛知県	愛知県立岡崎西高等学校	2年

江畑 美幸さん	神奈川県	向上高等学校	2年
岡村 由海さん	広島県	広島女学院中学高等学校	2年
小野 陽子さん	静岡県	日本大学三島高等学校	2年
喜屋武 朱音さん	沖縄県	沖縄県立宜野湾高等学校	1年
嶋田 雄介さん	奈良県	大阪星光学院高等学校	2年
陣内 杏月さん	徳島県	徳島県立城ノ内高等学校	2年
多木 智哉さん	香川県	香川県立坂出高等学校	1年
野田 大晴さん	香川県	香川県立坂出高等学校	1年

## ◆特別賞 一覧

富士フィルム	傳 晴人さん	静岡県	静岡県裾野市立富岡第一小学校	1年
エプソン	寺本 梨久さん	大阪府	大阪信愛女学院中学校	1年

## ◆団体奨励賞 一覧

小学校の部	埼玉県	草加市立清門小学校
中学校の部	宮崎県	新富町立富田中学校
高校の部	香川県	香川県立坂出高等学校

**アイデム写真コンテスト「はたらくすがた」について**

アイデム写真コンテスト「はたらくすがた」は、身の回りの大人の働く姿をテーマに、小学生・中学生・高校生を対象として2005年より開催しております。求人広告の発行を事業とするアイデムにとって、働くことの素晴らしさ、大切さを次の世代を担う子供たちに伝えていくことは、広く社会に向けた活動の重要な柱です。当コンテストを通じて「はたらくすがた」に目を向けることが、より多くの子供たちにとって仕事について考えるきっかけとなることを願っています。

**第9回概要について**

<テーマ> 「はたらくすがた」 / あなたの身の回りで働く大人の姿を撮影してください

<応募資格> 小学生・中学生・高校生

<募集期間> 2013年6月～9月17日(火)

<賞> 小学生の部・中学生の部・高校生の部  
 ・グランプリ 各部門1点  
 ・準グランプリ 各部門1点  
 ・優秀賞 各部門2点  
 ・佳作 各部門10点  
 ・富士フィルム特別賞 1点  
 ・エプソン特別賞 1点  
 ・団体奨励賞 各部門1校

<選考委員> 選考委員長: 田沼 武能(写真家・日本写真家協会 会長)  
 わだ ことみ(絵本・構成作家)

<応募件数> 3部門合計:6,182件(411校)

**受賞作品の展示について****【東京会場】** ※入場無料

<期間> 2013年11月21日(木)～12月4日(水) (※日曜日を除く)

<時間> 10:00～18:00※最終日は15:00まで

<場所> アイテムフォトギャラリー「シリウス」(アイテム本社ビル2階)  
※東京都新宿区新宿1-4-10 / 東京メトロ「新宿御苑前」より徒歩2分

**【名古屋会場】** ※入場無料

<期間> 2014年1月21日(火)～1月26日(日)

<場所> 名古屋市民ギャラリー栄  
※愛知県名古屋市中区栄4-1-8 中区役所朝日生命共同ビル7F(地下鉄「栄」駅12番出口すぐ)

<時間> 9:30～19:00※最終日は15:00まで

**表彰式について**

<日時> 2013年11月23日(土・祝日「勤労感謝の日」)13時30分～

<場所> アイテム本社ビル3階

<内容> 主催者挨拶／選考委員挨拶／グランプリ表彰・受賞者よりコメント／準グランプリ表彰／協賛挨拶／特別賞受賞者表彰／優秀賞・佳作表彰／団体奨励賞表彰・先生よりコメント／記念撮影

※「勤労感謝の日」に合わせて開催する表彰式を、本年度は報道関係者の皆様に公開いたします。当日は「グランプリ」から「佳作」まで、全国から20名の児童・生徒が参加するほか、審査員のお二人も参加を予定しています。ご取材をご希望される方は下記の広報担当までお問合せ下さい。

**<株式会社アイテム 会社概要>** <http://www.aidem.co.jp>

【求人媒体事業】相互マッチング型就職活動サイト「JOBBRASS 新卒」・求人サイト「イーアイテム」運営。新聞折込求人紙「しごと情報アイテム」、求人フリーペーパー「ジョブアイテム」企画・発行

【人材紹介事業】「Aidem Smart Agent(新卒・転職)」

【アイテム 人と仕事研究所】人材育成:各種セミナー、ビジネスマナー、講師派遣(オリジナル研修)、新入社員育成プログラム  
調査・情報サービス:会員制ホームページの運営、オリジナル調査資料の定期発行、人事・労務管理情報誌の編集・発行

<本件に関する取材・画像データのお問い合わせ先>

株式会社アイテム 広報担当: 望月・門・浜道 電話:03-5269-8780 [kouhousitu@aidem.co.jp](mailto:kouhousitu@aidem.co.jp)